



東北大学

平成 26 年 4 月 4 日

報道機関 各位

東北大学大学院農学研究科

東北大学大学院農学研究科 東北復興農学センター
受講生の募集について

平成 26 年 4 月 1 日に開設した東北大学大学院農学研究科 東北復興農学センター（センター長・研究科長 駒井三千夫）は設立初年度第 1 期生となる受講生の募集を開始致しました。

本センターの所定の講義を受講したのものには、日本で初めてとなる復興農学マイスター、IT 農業マイスターなどの資格を本研究科で認定します。農業関係者や災害復興、IT 農業などに興味のある一般社会人および学生を対象としています。

詳細については東北復興農学センターのウェブサイトを参照してください。

東北復興農学センター ウェブサイト

<http://www.tascr.agri.tohoku.ac.jp>

【日時および場所】

別紙のとおり。

【受講料】

無料（ただし、実習にかかる実費相当は各自負担。数千円程度。）

【申込方法】

ホームページにある申込用紙に記入の上、FAX 又はメールでお申込みください。本学の学生については通常の履修手続きで受講可能です。

【問合せ先】

東北大学大学院農学研究科 東北復興農学センター事務局

担当：大村

メールアドレス：tascr-agri@ml.tohoku.ac.jp

〒981-8555 仙台市青葉区堤通雨宮町 1 - 1

TEL 022-717-8934 FAX 022-717-8929

ホームページ： www.tascr.agri.tohoku.ac.jp

(1) 復興農学マイスターコース

受講条件：原則として、①～④すべてに出席可能な方。

募集人数：社会人・学生含む全体30名程度

①復興農学講義 18:30~20:00

場所：農学研究科雨宮キャンパス（仙台市青葉区堤通雨宮町1-1）

いずれも時間は18:30~20:00、講義とディスカッション形式で行う。

5月16日（金）	農業生産環境の震災被害からの修復と環境保全型農業
5月23日（金）	生物多様性に配慮した防災林等修復
5月30日（金）	震災による水産資源への影響と漁業復興
6月6日（金）	食料と健康の基礎
6月13日（金）	放射性物質汚染を克服する家畜生産
6月20日（金）	放射性物質による農業への影響とその対策技術
6月27日（金）	農林水産業におけるエネルギー生産と資源循環の構築
7月4日（金）	IT技術を活用した農林水産業の復興
7月11日（金）	食の安全性確保のためのシステム構築
7月18日（金）	新技術を被災地復興に活かすためには

②復興農学フィールド実習

7月25日（金）～7月27日（日） 3日間

場所：農学研究科川渡フィールドセンター（大崎市鳴子温泉字蓬田232-3）

川渡の森林域、中山間域、沖積域、内水面フィールドにおける生産システムの実態把握と先端農学技術のアプライについて体験を通して学ぶ。

③被災地エクステンション

8/30（土） 1日

場所：東松島市内または仙台市内などで実施予定。

④認定式

9月27日（土）

場所：農学研究科雨宮キャンパス

(別紙：講義日程および開催地)

(2) IT 農業マイスターコース

受講条件：原則として、⑤～⑧すべてに出席可能な方。

募集人数：社会人・学生含む全体30名程度

⑤復興農学講義

①と同じ

⑥IT 農学実習

8月31日(日)、9月6日(土)～9月7日(日) 3日間

場所：農学研究科雨宮キャンパス

農業とイノベーション、土壌、栽培、販売、流通の基礎、ビジネスモデル、イノベーションアーキテクチャー、IT 農業戦略、通信機器・ネットワークカメラ・環境センサーの設置、圃場の遠隔監視、コミュニケーションソフト

⑦被災地エクステンション

③と同じ

⑧認定式

④と同じ

※復興農学マイスターと IT 農学マイスターは同時取得が可能です

【問合せ先】

東北大学大学院農学研究科 東北復興農学センター事務局

担当：大村

メールアドレス：tascr-agri@ml.tohoku.ac.jp

〒981-8555 仙台市青葉区堤通雨宮町1-1

TEL 022-717-8934 FAX 022-717-8929

ホームページ： www.tascr.agri.tohoku.ac.jp